

SCHOOL GUIDE

学校案内 2025



スクール・ミッション

一人一人の意欲や可能性に応える多様な学びを通して、
個性を生かし社会で輝ける人を育てる学校

栃木県立学
悠館高等学
校



未来へ ～これからの大切にする学校～

**TOCHIGI
PREFECTURAL
GAKUYUKAN
HIGH SCHOOL**

■ 心豊かに、^{たくま}逞しく、人生を生き抜く力を育む ■

学悠館は、勉強し成長するところである

学校設置 の理念

- (1) 意欲ある人がいつでも高校教育を受けられるやり直しのきく学校づくり
- (2) しっかりとした職業観・勤労観をもち、自己の個性を理解し、将来の職業生活を展望できる人材の育成

校訓

古代中国の思想家「荀子」の言葉「学は以て已むべからず。青は之を藍より取りて、藍よりも青く、氷は水之を為して、水よりも寒たし。」に由来しています。

「藍より青し」という格言は、弟子が勉学に励み、先生よりも高い業績をあげることの喩えとして、現代においても広く用いられています。



生徒指標



教育目標 「心豊かに、逞しく、人生を生き抜く力を育む」

学悠館高校では、「心豊かに、逞しく、人生を生き抜く力を育む」という教育目標を達成するため、3つの指針に基づいた教育活動を実践しています。

教育目標達成のための3指針

- 指針1 夢を抱き、未来を語る心を育む
- 指針2 自律心を高め、自己の能力を磨く人間を育む
- 指針3 他者を尊重し、社会に貢献する人間を育む

この指針は「希望・自立・共生」という言葉に集約され、生徒たちが身につけるべき資質の指標となっています。

校章

校訓「出藍」から濃藍をスクールカラーとし、校章は、その青色を基調として構成されています。また、校章全体は本校教育活動を意味し、青色の3段階の濃淡には生徒指標である「希望」「自立」「共生」が表現されています。



栃木県立学悠館高等学校



学校は学ぶところ

校長 日向野 晃

学悠館高校が、この至便な栃木駅前の地に誕生して20年を迎えました。4月28日が創立記念日となります。学校の設置理念に基づき、地域の皆様に支えられながら、この日を迎えることができることに感謝の気持ちでいっぱいです。

今年度の学悠館スクール・ミッションは、「一人一人の意欲や可能性に応える多様な学びを通して、個性を生かし社会で輝ける人を育てる学校」です。このミッションのもと以下のような生徒の資質・能力を育成します。

- 自分の能力に気づき、主体的・自律的な学びに真摯に取り組む生徒を育てます。
- 多様な価値観を尊重して他者と協働し、共に成長する生徒を育てます。
- 夢や希望を抱いて未来を描き、その実現にチャレンジする生徒を育てます。

テーマを実践する上で二つのことを皆さんに大切にしてほしいと思います。一つ目は「自分を知る」です。自分のことは分かっているつもりでも、本当の自分を適切に理解することは一番難しいかもしれません。自分を知ることが全てのもとになります。二つ目は「多様性を認める」です。自分を知り、自分と相手の違いを認めることが重要になります。“違和感”を大切にしてください。

本校は創立以来、「学び直しができる学校」として数多くの先輩方が懸命に学んできました。さらに「学び直し」から「挑戦できる学校」へと飛躍していきます。皆さんが安全に安心して学べるように学習環境を整えていきます。「学ぶこと」「実行すること」そして「自発的に続けること」が大切です。皆さんが自分から勇気を持って動き出すことを望みます。

本校にはたくさんの仲間（生徒や教職員）がいます。周りの人にたくさん話しかけて欲しいと思います。見た目では他人を決めつけないことです。関わってみなければわからないこともたくさんあります。心の中は見えませんが、見えなくても大切にする必要があるのだと思います。

取組に早い、遅いはありません。決意したとき、思いついたときがスタートです。誰にでもチャンスはあります。まずは自分の頭で考えること、そして自分から動き出してみようでしょうか。我々教職員は、皆さんを応援しながら、ともに悩み、苦しみながら歩みを進めています。

「みんなちがって、みんないい」これは金子みすゞさんの言葉です。あなたはあなたでいい。学悠館高校は、自ら学び、可能性を広げ、挑戦できる学校です。皆さんの来校を心からお待ちしています。

アドミッション・ポリシー

入学者の受入れに関する方針

■ 本校は、次のような生徒の入学を期待しています。

- 本校で学びたいという熱意を持っている生徒
- ルールやマナーを守り、周囲の人々とより良い人間関係を築こうと努力できる生徒
- 将来の夢や希望を持ち、それに向かって努力をする意志のある生徒

自分に合った学習スタイルがここにある

学悠館の特長

■ 一人ひとりの生活スタイルが活かせます。

「学ぶ意欲」や「自己管理」が重要です。

- 毎日通学する定時制と週1日通学する通信制があり、生徒は学習時間帯を選べます。
- 基礎基本から応用発展までさまざまな進路ニーズに対応可能な学習環境があります。
- 2学期制です。【前期＝4～9月 後期＝10月～3月】
- 制服はありません。学習の場にふさわしい服装で登校します。
- 基本的な「ルール」と「マナー」のもとで快適な学校生活を送ります。
- 広い地域から幅広い年齢層の生徒が通学しています。

■ 単位制高校です。

- 約100科目・360講座の授業の中から、自分の進路に合わせて時間割を作成します。
- 3年以上在学し、74単位以上を修得すると卒業できます。
- 転入学、編入学制度があります。以前に在籍していた高校の修得単位を活かすことができます。
- 学外での活動や学んだこと（留学・大学等での学修など）、各種検定への積極的な取り組みが、単位として認定されます。広い視点に立って、学びに挑戦できます。
- 定時制課程と通信制課程の科目を互いに履修することができます。

フレックス制とは

ライフスタイルに応じて、学校で学習する時間帯を選択できるしくみのことをいいます。学悠館では定時制課程Ⅰ部（午前の部）・Ⅱ部（午後の部）・Ⅲ部（夜間の部）の3部に加え、通信制課程を併設しています。

「単位」とは

勉強した時間の量を示します。週に1時間行われる授業を1年間受講し続け、定期試験に合格した場合「1単位」が与えられます。＊通信制課程の場合は、自宅での課題学習・面接指導・試験の状況で単位が認定されます。

定時制課程のしくみ

日課表

| 部 | 時限 | 日課 |
|----|-----|-------------|
| Ⅰ部 | 1 | 9:00～9:45 |
| | 2 | 9:55～10:40 |
| | SHR | 10:45～10:50 |
| | 3 | 10:55～11:40 |
| Ⅱ部 | 4 | 11:50～12:35 |
| | 昼休み | 12:35～13:20 |
| | 5 | 13:20～14:05 |
| | 6 | 14:15～15:00 |
| Ⅲ部 | SHR | 15:05～15:10 |
| | 7 | 15:15～16:00 |
| | 8 | 16:05～16:50 |
| | 給食 | 16:50～17:20 |
| | SHR | 17:25～17:30 |
| | 9 | 17:35～18:20 |
| Ⅲ部 | 10 | 18:30～19:15 |
| | 11 | 19:25～20:10 |
| | 12 | 20:20～21:05 |

- Ⅰ部（午前の部）、Ⅱ部（午後の部）、Ⅲ部（夜間の部）のいずれかに所属し、自分の所属する部（自部）を中心に学校生活を送ります。（三部制）
- 月曜日から金曜日まで、毎日登校します。
- 3年間、または4年間での卒業が可能です。3年間での卒業を目指したい場合は、所属する部以外の授業も併せて受講します。

通信制課程のしくみ

- 就労などのさまざまな事情で毎日登校ができない方に高校教育（普通科）を提供する課程です。
- 自宅での自学自習が基本です。登校して受ける面接指導（スクーリング）、自宅で行う報告課題、試験によって学習を進めます。
 - 面接指導
スクーリングとも言います。週に1回、日曜日（火曜日）に参加します。
 - 報告課題
科目ごとに出される課題です。教科書・学習書を用いて作成し、期限までに提出します。
 - 試験
前期試験・後期試験の年に2回の試験を受けます。報告課題・面接指導の状況により、受験できない場合があります。



毎日の学びの時間を自分で選べる

定時制課程普通科



◆履修と時間割

- ◇多彩な学校設定科目が開設されています。
- ◇1つの時間に複数の教科・科目の講座が同時に設定されています。
- ◇生徒は、各時間で1科目ずつ選び、自分の時間割に組み込んでいきます。
- ◇一度組み上げた時間割は、1年間変わることはありません。
- ◇3年での卒業を希望する場合は、自分が所属する部以外の授業も併せて履修します。
- 各部・各講座ともに、規定の出席時数と試験をクリアしなければ単位を修得することができません。

自部履修

自分の所属する部における履修をいいます。
20コマ 19単位分です。
※ LHR は卒業に必要な活動ですが、単位としてはカウントされません。

他部履修

自分の所属する部以外の部における履修をいいます。
0～12単位の範囲で履修することができます。

I 部

- 四年制大学・短期大学・専門学校への進学を目指す方に有利な科目配置となっています。
- 4年間で卒業することも可能ですが、例年、I部生徒の多くは3年間で卒業を目指す傾向にあります。
- 国語・数学・英語などの教科では、習熟度別に講座が設けられています。

II 部

- 多彩な分野にわたる教養に触れながらの「自分づくり」を通して、進学・就職など将来の展望を考えたい方に適します。
- 3年間で卒業も4年間で卒業も目指せます。
- 国語・数学・英語などの教科では、習熟度別に講座が設けられています。

III 部

- 半数以上の生徒が4年間で卒業を目指しますが、3年間で卒業することも可能です。
- 基礎レベルの内容から学習をはじめ、就職を目指したい方に適します。
- 始業時間が17時25分からのため、働きながらも通学が可能です。
- ※ III部におきましては、開講講座数の関係で選択できる講座が限定されます。

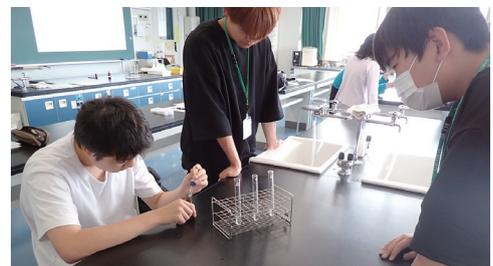
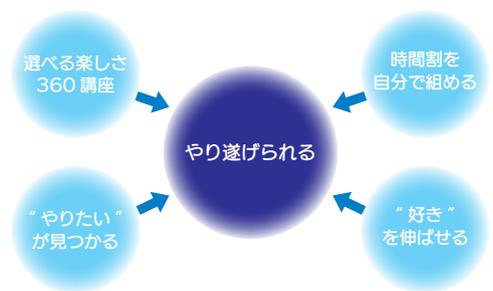
| | | | | | |
|-------|-----|-----------------|---------------------|-------------|------|
| I 部 | 1 | 9:00~ 12:35 | I 部 時間帯 | 他部履修 | |
| | 2 | | | | |
| | SHR | | | | |
| | 3 | | | | |
| II 部 | 4 | 11:50~ 16:00 | 他部履修 | II 部 時間帯 | 他部履修 |
| | 5 | | | | |
| | 6 | | | | |
| | SHR | | | | |
| | 7 | | | | |
| | 8 | 16:00~ 16:50 | I・II・III部の部活動や委員会など | | |
| III 部 | 給食 | 16:50~ 21:05 | III 部 時間帯 | | |
| | SHR | | | | |
| | 9 | | | | |
| | 10 | | | | |
| | 11 | | | | |
| | 12 | | | | |

◆必履修科目一覧

() 内の数字は単位数です。

| 教科 | 科目 | 条件等 |
|------|-----------------|-----------------------------|
| 国語 | 現代の国語(2) | |
| | 言語文化(2) | |
| 地理歴史 | 歴史総合(2) | |
| | 地理総合(2) | |
| 公民 | 公共(2) | |
| 数学 | 数学Ⅰ(3) | |
| 理科 | ■物理基礎(2) | ■を3つ または ■を1つ +□1つ |
| | ■化学基礎(2) | |
| | ■生物基礎(2) | |
| | ■地学基礎(2) | |
| | □科学と人間生活(2) | |
| 保健体育 | 体育1 | 計7単位 以上 |
| | 体育2 | |
| | 選択体育 | |
| | 保健(2) | |
| 芸術 | 音楽Ⅰ(2) | いずれか 1つ |
| | 美術Ⅰ(2) | |
| | 書道Ⅰ(2) | |
| 英語 | 英語コミュニケーションⅠ(2) | |
| 家庭 | 家庭基礎(2) | |
| 情報 | 情報Ⅰ(2) | |
| 総合 | 総合的な探究の時間(3~4) | |

このほかに、LHRが卒業に必要な活動です。単位としてはカウントされません。



◆令和6年度設置科目 定時制課程普通科

| 教科 | 科目 |
|-----|--|
| 国語 | 現代の国語 / 言語文化 / 論理国語 / 文学国語 / 国語表現 / 古典探究 / 基本国語 / 近代文学を読む / 漢字入門 / 日本文学史 / 古典文学を読む / 古典A / 言葉の世界 |
| 地歴 | 地理総合 / 地理探究 / 歴史総合 / 日本史探究 / 世界史探究 / 世界文化探究 / 日本文化探究 / 教養の歴史 |
| 公民 | 公共 / 倫理 / 政治・経済 / 人物研究 / 現代社会研究 |
| 数学 | 数学Ⅰ / 数学Ⅱ / 数学Ⅲ / 数学A / 数学B / 数学C / 高校数学入門 / 応用数学 / 実践数学1 / 実践数学2 / 探究数学 / 数学活用 |
| 理科 | 科学と人間生活 / 物理基礎 / 物理 / 化学基礎 / 化学 / 生物基礎 / 生物 / 地学基礎 / 理科入門 / 自然科学入門 / 応用物理 / 応用化学 / 応用生物 |
| 保体 | 体育 / 保健 / トレーニング / テニス / ニュースポーツ |
| 芸術 | 音楽Ⅰ / 音楽Ⅱ / 美術Ⅰ / 美術Ⅱ / 書道Ⅰ / 書道Ⅱ / マンガ・イラスト / 篆刻・刻字 / ペン習字 / 総合臨書 |
| 外国語 | 英語コミュニケーションⅠ / 英語コミュニケーションⅡ / 英語コミュニケーションⅢ / 論理・表現Ⅰ / 論理・表現Ⅱ / 論理・表現Ⅲ / グローバル探究 / 応用英語 |
| 家庭 | 家庭基礎 |
| 情報 | 情報Ⅰ / 情報Ⅱ |
| 商業 | ビジネス基礎 / 簿記 / 情報処理 / ビジネス・コミュニケーション |
| 家庭 | 保育基礎 / 生活と福祉 / 服飾手芸 / フードデザイン |
| 音楽 | ソルフェージュ / 声楽 / 器楽 |
| 美術 | 素描 / 絵画 / ビジュアルデザイン |
| 英語 | エッセイライティングⅠ / 異文化理解 |
| 日本語 | 日本語 |

特色あふれる学校生活

就学支援

一人ひとりにきめ細かな支援

- 1学級20人の少人数クラス編成
- 充実した個別対応
- 全職員のチームワークによる学校生活支援



個別指導



SHR（ショートホームルーム）



図書室



学習コーナー



ティームティーチング



少人数制授業

学校給食と食育

学悠館高校では、生徒の皆さんの心身の健全な発達のため、栄養バランスのとれた豊かな食事を提供しています。給食の時間は、食・健康にとどまらず、豊かな心や望ましい人間関係を育成する学びの場となっています。季節の行事食や郷土料理、世界の料理など楽しみながら学ぶことが出来る献立も用意しています。

また、地産地消にも力を入れています。地域の身近な食材を通して、地域の自然環境や食文化、生産者への理解を深め、感謝の心を育むことを期待しています。

私たちにとって、生徒の皆さんからの「今日の給食おいしかったよ!!」という声が一番の喜びです。これからも、安全・安心でおいしい給食を提供出来るよう努めて参ります。



学校栄養士

給食は、定時制課程Ⅲ部（夜間の部）生徒を対象に実施しています。

昼間は、定時制課程Ⅰ部（午前の部）・Ⅱ部（午後の部）、通信制課程生徒の学生食堂として営業しています。



体験活動

本校では、様々な体験活動を通して生徒の勤労観・職業観を育み、地域や社会の中で将来を担う人材の育成を目指すことを目的とし、開校当時から体験活動の充実を図って参りました。

寺子屋みらい



お菓子作り体験



日本のきもの文化

地域の名人・達人の方々から、多種多様な講話を聞くことで、自らの将来をイメージし、働くことの意義を見出すきっかけづくりとなる活動です。

ふれあいキャンプ



中学生との交流を通して自然に生まれるコミュニケーション力やリーダー性を培う活動です。

インターンシップ



一定期間、仕事の現場等で就業体験をすることにより、自己の職業観や将来について考える機会となります。

体験学習



うづま焼き



提灯絵付け

多くの人や社会、自然等と直接触れあうことで、視野を広げ社会の中で責任を持って生きることを学びます。

ブックトークの集い



心に残った1冊の本について語り合い、本の世界のおもしろさや、奥深さを多くの生徒に伝える集いです。

図書館特別講座



探究のススメ



小論文の書き方教えます

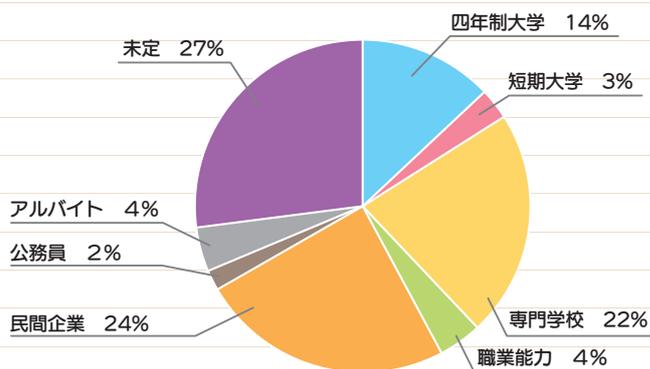
図書館で企画している特別講座です。自分が今まで知らなかった世界に触れ、視野を広げるきっかけをつくり、自分の眠っている才能の発掘、長所をさらに伸ばすことを目的としています。

図書館ボランティア



図書館に関わるさまざまな業務の補助に生徒たちがあたる機会を設けています。

令和5年度卒業生(R6.3月卒業) 定時制 進路状況



| | 総数 | 男 | 女 |
|--------------|-----|----|----|
| 卒業生徒数 | 105 | 59 | 46 |
| 進学 | | | |
| 四年制大学 | 15 | 7 | 8 |
| 短期大学 | 3 | 1 | 2 |
| 専門学校 | 23 | 11 | 12 |
| 職業能力 | 4 | 4 | 0 |
| 合計 | 45 | 23 | 22 |
| 就職 | | | |
| 民間企業 | 25 | 16 | 9 |
| 公務員 | 2 | 1 | 1 |
| 合計 | 27 | 17 | 10 |
| その他 | | | |
| アルバイト | 4 | 3 | 1 |
| 未定 | 29 | 16 | 13 |
| 合計 | 33 | 19 | 14 |

■ 主な進路先

進学

- ◆四年制大学 作新学院大学(人間文化)、白鷗大学(法、経営)、文星芸術大学(美術)、実践女子大学(人間社会)、東京工芸大学(芸術)、東京福祉大学(心理)、武蔵野大学(ウェルビーイング)、鎌倉女子大学(児童)
- ◆短期大学 國學院大學栃木短期大学
- ◆専門学校 宇都宮日建工科専門学校、宇都宮ビジネス電子専門学校、宇都宮メディア・アーツ専門学校、国際TBC調理・パティシエ専門学校、国際看護介護保育専門学校、国際情報ビジネス専門学校、国際テクニカル美容専門学校、国際ファッションビューティー専門学校、国際ペット総合専門学校、大宮国際動物専門学校、大宮ビューティー&ブライダル専門学校、尚美ミュージックカレッジ専門学校、東京スクールオブミュージック&ダンス専門学校、東京ビジュアルアーツ専門学校、栃木県立県央産業技術専門学校

就職

- ◆民間企業 (株)大麦工房ロア、(株)いすゞ自動車、(有)市川木工所、金谷ホテル(株)、関東紙管(株)、かなんデイサービス土塔、(株)金吾堂製菓、(株)晃和、(株)シグナル、(株)スクラムフーズ、関口商事(株)、(株)関口海苔店、帝国繊維(株)、医療法人聖生会 和の里、日新工業(株)、(株)日本理化インシュレーションズ、ハネクトーン早川(株)、日立ジョンソンコントロールズ空調、(株)ふじや食品、(社)ふれあいコープ、(株)ロピア
- ◆公務員 自衛隊

(順不同)



キャリアカウンセラーとの打合せ



ジョブチャレ説明会



進路ガイダンス



面接練習会

■ 合格体験記

定時制Ⅰ部 卒業生 3修 白鷗大学経営学部

私は、なんとなく進学したいという漠然とした目標のみを掲げて学悠館高校に入学しました。最終的に、白鷗大学に進学したいという具体的な目標を定められたのには二つ理由があります。

一つ目は、総合で大学の講師の方の話を聞いたことです。そこで私は金融関係の職業に興味を持ち、学びたい学科を絞ることができました。

二つ目は、奨学金制度です。入試で特待生として入学すると授業料が4割ほど減額できる制度に魅力を感じました。

家で勉強するのが苦手な私は、空き時間に友達と図書室に行き自習をしていました。最後には無事、特待生で合格することができとても嬉しかったです。

(『令和6年度みらいへの扉』より抜粋)

定時制Ⅲ部 卒業生 4修 株式会社ふじや食品関東工場

私は、小さい頃から食べることが好きだったので食品系の会社に入りたいと思っていました。まず、この会社を知った理由が求人票を見ていた時に母と先生から「ふじや食品いいじゃない?」と言われて調べました。ふじや食品のスローガンみんなに安全でおいしい食べ物を食べてほしいを聞いて私も行ってみたいと思いました。職場見学では、みんなが一致団結をしていたのを見て自分もグループの一員として職場の方々と仕事をしたいと強く思いました。

来年、就職を考えている人は、面接練習や勉強などをしっかりして分らないところを、先生や周りの人に教えて貰いましょう。

(『令和6年度みらいへの扉』より抜粋)

Club Activities 部活動

本校は部活動も盛んです。仲間といっしょに部活に青春をかけ切磋琢磨し、心と体を成長させ絆を深めています。



ソフトテニス部



JRC部



書道部



サッカー部



演劇部



剣道部



バドミントン部



軽音楽部



男子バスケットボール部



男子バレーボール部

運動部

陸上競技部 男子バスケットボール部 女子バスケットボール部
男子バレーボール部 女子バレーボール部 サッカー部
ソフトテニス部 卓球部 バドミントン部 柔道部 剣道部

文化部

文芸部 合唱部 吹奏楽部 美術部 書道部 写真部 演劇部 手芸部
JRC部 マンガ研究部 自然科学部 軽音楽部 パソコン部
歴史研究部 探究部

全国高等学校定時制通信制体育大会出場（過去2カ年）

陸上競技部 男子バレーボール部 女子バレーボール部
ソフトテニス部 バドミントン部 剣道部 サッカー部
男子バスケットボール部 卓球部 柔道部

学習のための部活動『探究部』

本校には、知的好奇心や探究心の旺盛な生徒を対象に学習会を行う部活動『探究部』があります。

活動は、多目的室を利用して行われる放課後の学習会の他、各科目の先生方による特別講義・個別指導・進路相談・生徒による研究発表会と多岐にわたります。



教育実習生を囲む会

教育相談



チーム援助体制

相談部職員・養護教諭を中心に全員で

3つの相談室を設置

生徒がいつでも気軽に利用できます。

職員が常駐して
相談活動を行います。

スクールカウンセラー による相談体制

毎週火曜日・木曜日、
(通) 月1日曜日

LHR(学級活動)などの
時間を利用した予防開
発的な心理教育の実施

人間関係スキルアップ
トレーニング・ストレスコー
ピング など

生徒自己理解調査等の
実施・結果分析・
事後指導

ふれあいキャンプ
(県教育委員会主催)
への参加

関係機関とのスクール ソーシャルワーカーに よる連携

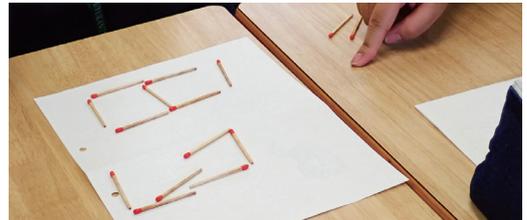
毎週火曜日・木曜日・
金曜日

相談室だよりの発行

3つの相談室



人間関係
スキルアップ
トレーニング



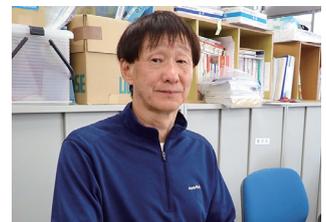
スクールカウンセラー



スクールカウンセラー



スクールカウンセラー



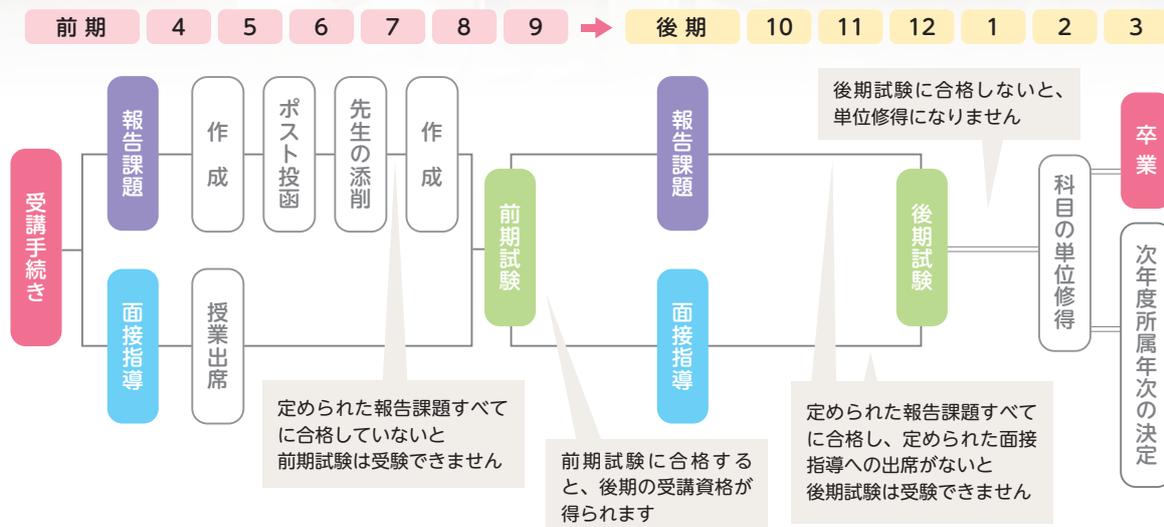
スクールソーシャルワーカー

週1回のスクーリングとレポートで、社会生活と両立しながら学べる

通信制課程普通科



学習の流れ



面接指導

- スクーリングともいいます。
- 週に1回、日曜日に実施します。
- 事情がある場合には、火曜日に行う面接指導に出席します。
- 授業形式での科目指導を行います。ここでの内容を踏まえて、後日自宅で報告課題（レポート）を作成します。
- 学校行事・生徒会行事・LHR・清掃活動など校内外の活動も行います。



報告課題

- 履修した各科目から出される課題です。
- 面接指導時のアドバイスをもとに、教科書・学習書を用いて自宅で作成します。
- 課題の分量は、1通あたり約10時間程度の自宅学習量を目安に作られています。
- 指定された期限内に提出します。
- 郵送または学校に持参して提出します。
- 提出された報告課題は、教科担任が添削し、ヒントやアドバイスを書き込んで返送します。50点以上で合格です。



試験

- 前期・後期2回の試験があります。
- 以下の2点を満たしていない場合は試験を受けることができません。
 1. 報告課題（レポート）をすべて提出し、すべて50点以上で合格していること。
 2. 面接指導に所定の回数以上出席していること。
- 前期試験に合格すると、後期の受講資格が得られます。



部活動

運動部

バスケットボール部 バドミントン部 卓球部

文化部

文化活動部 芸術活動部 情報活動部 進路活動部 学び直し部

科目の種類と学習の支援について

科目の種類

下の表は通信制課程で開設している主な科目の一覧です。
これらは大きく3種類に分けられます。

- 必修科目……必ず学習しなければならない科目
- 選択必修科目…指定された科目群から必ず1つ選んで学習する科目
- 選択科目……興味関心にあわせて自由に選択する科目

学習の支援

通信制では、面接指導のほか学習を支援する3つの取り組みを行っています。

- レポート作成支援日…「報告課題のやり方がわからない」という生徒の疑問や質問に対応する時間です。
- 学びの時間…「高校での学習に不安がある」という生徒のために、基本的な学習内容を学び直す時間です。
- 進路講座…「進学のために学力を高めたい」という生徒のために、必要な学力を身につける時間です。

時間割の一例

*時間割はその日によって異なります。

| 7月7日(日) | | | | | | | | | | 7月9日(火) | | | | | | | | | | | |
|-------------|---|----------------|----------------|----------------------------|--------------------------|--------------------------|------------------------------|------------------------------|---------------|---------------|-------------|--------------------------|---------------------------|------------------------------|---------------|--|--|--|--|--|--|
| 年次 | R06(1年次) | | | R05(2年次)・R04(3年次)・R03(4年次) | | | | | | | 年次 | R06(1年次) | R05(2年)R04(3年)R03(4年) | | | | | | | | |
| 区分 | S | T | U | 『希望』グループ | | | 『自立』グループ | | 『共生』グループ | | 区分 | S・T・U | 「希望」 | 「自立」 | 「共生」 | | | | | | |
| 1 | 数学基礎 205教室 | 理数探究基礎 理科教室 | 英語基礎 207教室 | 地理総合 地歴公民室 | 家庭基礎 | 空 | 生物 生物教室 | 情報Ⅱ 文書処理室 | 政治経済 204教室 | 物理基礎 地学教室 | 1 | 理数探究基礎 理科教室 | 家庭基礎 | 情報Ⅱ 文書処理室 | 文学国語 201教室 | | | | | | |
| 2 | 英語基礎 207教室 | 数学基礎 205教室 | 公共 204教室 | 化学基礎 生物教室 | 空 | 論理表現Ⅰ 208教室 | 古典探究 202教室 | 物理基礎 地学教室 | 地学基礎 理科教室 | 2 | 公共 203教室 | 被服教室 | 生物 生物教室 | 物理基礎 地学教室 | | | | | | | |
| 3 | 生徒会役員選挙 会場：会議室を予定 内容：9月からの新生徒会役員を選出 | | | | | | | | | | 3 | 生徒会役員選挙 会場：会議室を予定 | | | | | | | | | |
| 4 | 体育1 アリーナ | | | 空 | 英語 コミュニケーションⅠ 視聴覚室 | 地理総合 地歴公民室 | 音楽Ⅱ(音楽) 美術Ⅱ(美術) 書道Ⅱ(書) | 生物 生物教室 | 地学基礎 理科教室 | 政治経済 204教室 | 4 | 英語基礎 207教室 | 化学基礎 生物教室 | 音楽Ⅱ(音楽) 美術Ⅱ(美術) 書道Ⅱ(書) | 地学基礎 理科教室 | | | | | | |
| 昼 休 み | | | | | | | | | | 昼 休 み | | | | | | | | | | | |
| 5 | 理数探究基礎 理科教室 | 公共 204教室 | 数学基礎 205教室 | 家庭基礎 | 地理総合 地歴公民室 | 英語 コミュニケーションⅠ 視聴覚室 | 情報Ⅱ 文書処理室 | 論理表現Ⅰ 208教室 | 文学国語 201教室 | 体育3 アリーナ | 5 | 数学基礎 205教室 | 英語 コミュニケーションⅠ 207教室 | 論理表現Ⅰ 208教室 | 体育3 アリーナ | | | | | | |
| 6 | 公共 204教室 | 英語基礎 207教室 | 理数探究基礎 理科教室 | 被服教室 | 空 | 化学基礎 生物教室 | 古典探究 202教室 | 音楽Ⅱ(音楽) 美術Ⅱ(美術) 書道Ⅱ(書) | 体育3 アリーナ | 文学国語 201教室 | 6 | 体育1 アリーナ | 地理総合 203教室 | 古典探究 202教室 | 政治経済 204教室 | | | | | | |
| S H R ・ 清 掃 | | | | | | | | | | S H R ・ 清 掃 | | | | | | | | | | | |
| 放課後 | レポート作成支援・学びの時間 部 活 動 の 時 間 | | | | | | | | | 放課後 | レポート作成支援の時間 | | | | | | | | | | |

◆設置科目 通信制課程普通科

| 教 科 | 科 目 |
|-----|---|
| 国 語 | 現代の国語 / 言語文化 / 文学国語 / 国語表現 / 古典探究 |
| 地 歴 | 地理総合 / 地理探究 / 歴史総合 / 日本史探究 / 世界史探究 |
| 公 民 | 公共 / 倫理 / 政治・経済 |
| 数 学 | 数学基礎 / 数学Ⅰ / 数学Ⅱ / 数学A / 数学B |
| 理 科 | 科学と人間生活 / 物理基礎 / 化学基礎 / 生物基礎 / 地学基礎 / 生物 |
| 保 体 | 体育 / 保健 |
| 芸 術 | 音楽Ⅰ / 音楽Ⅱ / 美術Ⅰ / 美術Ⅱ / 書道Ⅰ / 書道Ⅱ |
| 外国語 | 英語基礎 / 英語コミュニケーションⅠ / 英語コミュニケーションⅡ / 論理・表現Ⅰ |
| 家 庭 | 家庭基礎 / 家庭総合 |
| 情 報 | 情報Ⅰ / 情報Ⅱ |
| 理 数 | 理数探究基礎 |

令和5年度卒業生(R6.3月卒業) 通信制 進路状況

■ 主な進路先

進 学

- ◆四年制大学 茨城大学(理)、高崎経済大学(経済)、足利大学(工、看護)、作新学院大学(経営、人間文化)、白鷗大学(経営、教育)、桜美林大学(リベラルアーツ)、共立女子大学(文芸)、東京福祉大学(心理)、龍谷大学(法)
- ◆短期大学 宇都宮短期大学、國學院大學栃木短期大学
- ◆専門学校 IFC 栄養専門学校、足利デザイン・ビューティ専門学校、宇都宮ビジネス電子専門学校、大原簿記情報ビジネス医療専門学校宇都宮校、国際情報ビジネス専門学校、国際テクニカル調理製菓専門学校、国際テクニカルデザイン自動車専門学校、国際ペット総合専門学校、中央アーツスクール、太田情報商科専門学校、群馬調理師専門学校、大宮ビューティー&ブライダル専門学校、埼玉コンピュータ&医療事務専門学校、香川調理製菓専門学校、尚美ミュージックカレッジ専門学校、神戸 YMCA 学院専門学校

就 職

- ◆民間企業 岩下食品(株)、海老沼食品(株)、エルモア関東(株)、(株)鹿沼梱包運輸、江東産業(株)、(株)新生産業、第一貨物(株)、(株)中部日本プラスチック、東洋ワークセキュリティ(株)、ネグロス電工(株)、ひざつき製菓(株)、藤永製菓(株)
- ◆公務員 自衛隊

(順不同)





学校行事

4



入学式

5



定通総体

6



定通文化発表会

7



出藍祭準備

8

9

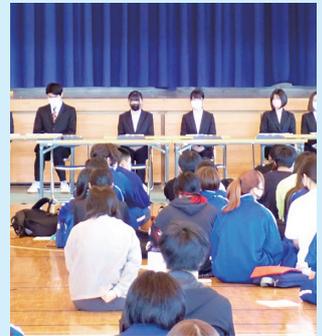
定時制課程普通科



対面式



体育祭



生徒総会

通信制課程普通科



始業式



日曜レクリエーション



クリーン運動

創立20周年記念事業

令和6年4月 学悠館は創立20周年を迎えました。卒業生は令和5年度末現在3,613名を数えます。

皆さまに愛されて、学悠館高校は令和6(2024)年度に開校20周年を迎えました。



- 開校記念日 平成31(2019)年4月17日 制定
4月28日(日)
- 創立20周年記念式典
11月15日(金)
- 創立20周年記念出藍祭
11月17日(日)
- 創立20周年記念芸術鑑賞会
12月20日(金)

校外活動

地域の皆様と学校をつなぐ事業を実施しています。

- 1 授業・施設開放事業
- 2 地域連携事業
- 3 スクールサポーター

10



出藍祭準備

11



出藍祭

12

1

2

3



卒業式



生徒会役員選挙演説会



生徒会役員選挙演説会・投票



全国定通体育大会壮行会



校内生活体験発表会



修業式



生徒会選挙



宿泊研修



出藍祭準備

センターの機能



学校説明会

一日体験学習のほかに2回の学校説明会を実施しています。

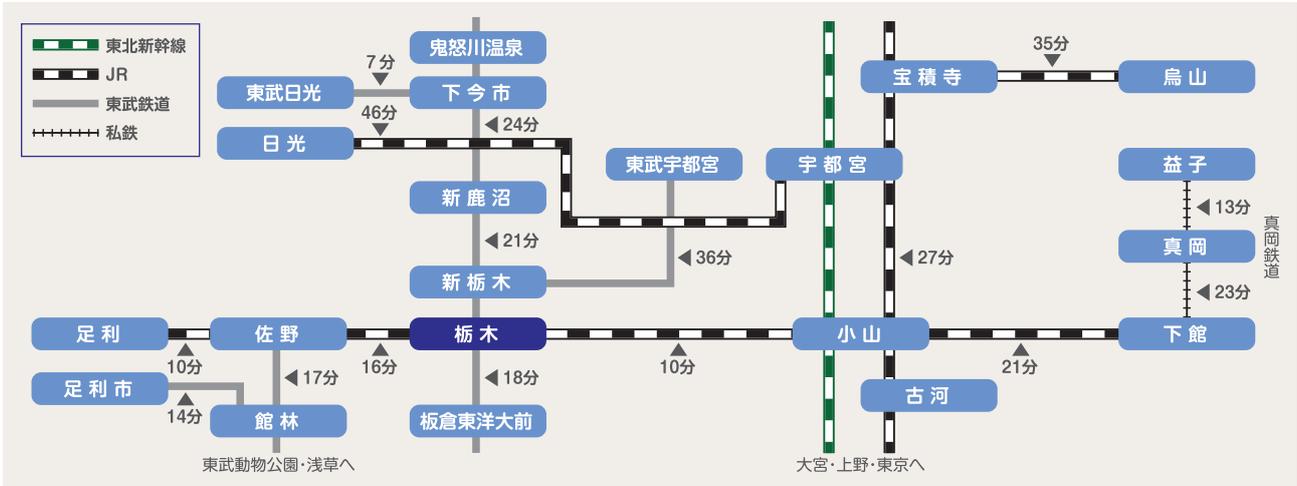


ACCESS

アクセス

◆ 栃木駅までの所要時間

在校生の最寄駅一覧



◆ JR 両毛線・東武日光線の栃木駅から徒歩5分



学校説明会

1回目 2024年12月12日(木)

2回目 2025年1月16日(木)

各説明会では、個別相談にも応じます。本資料は、令和6年4月1日現在で作成しています。

お問い合わせはこちらまで



栃木県立学悠館高等学校

〒328-8558

栃木県栃木市沼和田町2番2号

TEL 0282-20-7073

FAX 0282-24-9299

入試に関する情報はこちらからどうぞ

学悠館公式HP

検索

